

「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指し取組推進

～第4回「猪名川・藻川の大規模氾濫に関する減災対策協議会」を開催～

～猪名川河川事務所～

第4回「猪名川・藻川の大規模氾濫に関する減災対策協議会」を開催し、平成28年度に策定した取組方針に基づき、ハード対策や、ハザードマップの作成・周知等の各機関のソフト対策について取組状況をフォローアップしました。

協議会の概要

- 日時：平成30年9月25日(火)15:00～16:00
- 会場：池田商工会議所 C・D会議室
- 構成組織：豊中市、池田市、尼崎市、伊丹市、川西市、大阪府、兵庫県、気象庁、独立行政法人水資源機構、猪名川河川事務所

協議会の主な内容

○取組方針に基づくハード対策とソフト対策の取組状況の確認。

協議会の様子



ハード対策 洪水を安全に流すためのハード対策

○洪水を安全に流すためのハード対策として高下能力向上対策、浸透・ハイバインド対策、機壳・活断層対策を実施。【引き続き実施予定：活断層対策】

高下能力対策(河運掘削)【利倉～岩屋】



施工前 施工後

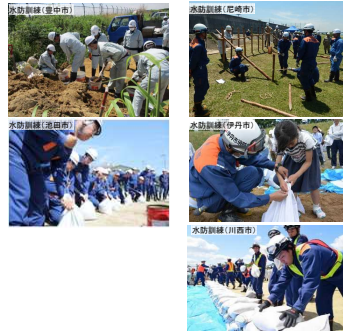


施工状況

ソフト対策 関係機関が連携した水防訓練

○水防工法訓練を毎年実施する。【引き続き実施：平成28年度以降、協議会全体】

○関係機関が連携した合同訓練を検討する。【引き続き実施：平成28年度以降、協議会全体】



○各機関のハザードマップ周知等に関する取組状況・課題の情報共有。

ハザードマップ周知に関する各市の工夫等。



出前講座及び防災訓練で、ハザードマップ等を周知。(豊中市)



自主防災訓練会場でハザードマップを展示。(池田市)



自主防災組織を中心に実際にまちを歩いて、地域の防災マップを作成。(尼崎市)

○平成30年7月豪雨時の一庫ダムの防災操作の内容と洪水調節効果を報告。

独立行政法人水資源機構によるご報告



自治会に市職員が出向き、防災に対する基礎知識や市が行う防災対策を説明。(伊丹市)



医師会と連携し、災害時の避難行動要支援者支援をテーマに開催したフォーラムで、防災マップの具体的な活用方法を紹介。(川西市)

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 工務課
〒563-0027 大阪府池田市上池田2-2-39 TEL 072-751-1111 (代)

